

教育委員会（第7回）定例会

令和6年7月25日（木）

13:00～

次 第

1 開会

2 議案

第26号議案 久留米市教育支援委員会委員の委嘱について

第27号議案 令和7年度使用久留米特別支援学校高等部及び久留米市立高等学校
教科用図書の採択について 非公開

第28号議案 令和7年度使用久留米市立中学校、久留米特別支援学校中学部及び中
学校特別支援学級教科用図書の採択について 非公開 一部別冊

3 協議事項

(1) 教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況に関する点検及び評価報告
書（令和5年度分）（案）について 一部別冊（当日配布）

4 報告事項

(1) 教育委員会後援事業等に関する報告

(2) 特別講座「良いすいみん？悪いすいみん？」の実施について

(3) 通級指導教室の運営形態の見直し方針について

(4) 青峰小・高良内小学校の統合の調整状況について

(5) 学校施設内の樹木による隣地フェンスの破損について

(6) 学校給食のあり方及び学校給食費の検討状況について

(7) 株式会社 LERIRO（ルリーロ）との連携協定の締結について

(8) 令和6年度久留米市トップアスリート強化認定選手等の認定について

(9) 久留米市立小学校の小規模化への対応について 非公開 当日配布

5 その他

6 今後のスケジュール

7 閉会

第 2 6 号 議 案

久留米市教育支援委員会委員の任命又は委嘱について

上記の議案を提出する。

令和 6 年 7 月 2 5 日

教育長 井 上 謙 介

提案理由

久留米市教育支援委員会委員の任期満了に伴い、後任の委員を任命し、又は委嘱しようとするものである。

久留米市教育支援委員会委員の任命又は委嘱について

久留米市教育支援委員会規則（平成１７年久留米市教育委員会規則第５号）第４条の規定により、下記の者を久留米市教育支援委員会委員に任命し、又は委嘱する。

記

区分	氏名	所属	任期
4条(1)に 該当する 識経験者	※ おづそうたろう 小津草太郎	久留米大学	令和6年 9月1日 から 令和7年 8月31 日まで
	※ たけお ゆうた 竹尾雄太	福岡教育大学	
	くにさき ちえ 國崎千絵	西南学院大学附属臨床心理センター	
	※ たなか くみこ 田中久美子	久留米市幼児教育研究所	
4条(2)に 該当する 医師	※ いえむら あきこ 家村明子	久留米市幼児教育研究所	
	※ かわの けいこ 河野敬子	久留米大学医学部小児科	
	※ こいけ たかよし 小池敬義	久留米大学医学部小児科	
	いしい たかひろ 石井隆大	久留米大学医学部小児科	
	はら むねつぐ 原宗嗣	久留米大学医学部小児科	
	ほりかわ みずほ 堀川瑞穂	久留米医師会（小児科）	
	よしじま ひでかず 吉島秀和	久留米医師会（精神神経科）	
	きむら よしのり 木村義則	久留米医師会（精神神経科）	
	ひろた すすむ 広田進	久留米医師会（精神神経科）	
4条(3)に 該当する 学校関係 職員	※ はらだ としお 原田敏男	久留米特別支援学校	
	まつもと りょういち 松本良一	久留米市立御井小学校	
	その き せいこ 園木聖子	久留米市立田主丸小学校	
	まつお きょうこ 松尾京子	久留米市立犬塚小学校	
	い で のりお 井手則男	久留米市立長門石小学校	
	た た の ともこ 多々野智子	久留米市立南薫小学校	

	※ ^{ひらつか} 平塚 ^{じゅんや} 淳也	久留米市立高牟礼中学校
	おおつる ^{ひろこ} 大鶴 浩子	久留米市立明星中学校
	くま ^{みつえ} 隈 美津恵	久留米市立大橋小学校
	うしじま ^{ゆうすけ} 牛嶋 裕介	久留米市立北野小学校
	なかみぞ ^{なおみ} 中溝 直美	久留米市立城南中学校
	※ ^{こが} 古賀 ^{ともこ} 知子	久留米特別支援学校
	※ ^{まるやま} 丸山 ^{じゅんこ} 順子	久留米市立青峰小学校
	のぐち ^{まゆみ} 野口 真由美	久留米市立青峰小学校
	※ ^{すえやす} 末安 ^{さとみ} 里美	久留米市立安武小学校
	おおつか ^{まりこ} 大塚 真理子	久留米市立善導寺小学校
	まつもと ^{ゆきこ} 松本 由樹子	久留米市立金丸小学校
	つかもと ^{なつこ} 塚本 奈津子	久留米市立南薫小学校
	※ ^{いで} 井手 ^{かずみ} 和美	久留米市立南薫小学校
	※ ^{ささぶち} 笹渕 ^{さおり} 佐織	久留米市立大善寺小学校
4 条 (3) に 該 当 す る そ の 他 の 育 の 委 員 が 必 要 と 認 め る 者	※ ^{こばやし} 小林 ^{はるこ} 晴子	こども子育てサポートセンター
	おおつ ^{かおる} 大津 香	こども子育てサポートセンター

※は本年度改選した委員

久留米市教育支援委員会委員新旧対照表

区分	旧名簿		新名簿	
	氏名	所属	氏名	所属
4条(1)に 該当する 学 識 経 験 者	ふじかね みちのり 藤 金 倫 徳	福岡教育大学	お づ そうたろう ※小津 草 太郎	久留米大学
	くもん ま ゆ み 公文 眞由美	福岡県筑後地域発達障がい者 支援センターあおぞら	たけお ゆうた ※竹尾 雄 太	福岡教育大学
	くにさき ち え 國 崎 千絵	おがたメンタルクリニック	くにさき ち え 國 崎 千絵	西南学院大学付属 臨床心理センター
	まつお くにこ 松尾 訓子	久留米市幼児教育研究所	たなか く み こ ※田中 久美子	久留米市幼児教育研究所
	たにざき わいちろう 谷 崎 和 一 郎	久留米市幼児教育研究所		
4条(2)に 該当する 医 師	やました ゆうしろう 山 下 裕 史 朗	久留米大学医学部小児科	いえむら あきこ ※家 村 明子	久留米市幼児教育研究所
	さいくさ ともこ 七 種 朋子	久留米大学医学部小児科	かわの けいこ ※河野 敬子	久留米大学医学部小児科
	ゆ げ こうたろう 弓削 康 太 郎	久留米大学医学部小児科	こいけ たかよし ※小池 敬 義	久留米大学医学部小児科
	いしい たかひろ 石井 隆 大	久留米大学医学部小児科	いしい たかひろ 石井 隆 大	久留米大学医学部小児科
	はら むねつぐ 原 宗 嗣	久留米大学医学部小児科	はら むねつぐ 原 宗 嗣	久留米大学医学部小児科
	ほりかわ みずほ 堀 川 瑞 穂	久留米医師会（小児科）	ほりかわ みずほ 堀 川 瑞 穂	久留米医師会（小児科）
	よしじま ひでかず 吉 島 秀 和	久留米医師会（精神神経科）	よしじま ひでかず 吉 島 秀 和	久留米医師会（精神神経科）
	きむら よしのり 木村 義 則	久留米医師会（精神神経科）	きむら よしのり 木村 義 則	久留米医師会（精神神経科）
	ひろた すすむ 広田 進	久留米医師会（精神神経科）	ひろた すすむ 広田 進	久留米医師会（精神神経科）
4条(3)に 該当する 学 校 関 係 職 員	くらとみ まもる 倉 富 護	久留米特別支援学校	はらだ としお ※原田 敏男	久留米特別支援学校
	まつもと りょういち 松 本 良 一	久留米市立御井小学校	まつもと りょういち 松 本 良 一	久留米市立御井小学校
	そのき せいこ 園 木 聖子	久留米市立船越小学校	そのき せいこ 園 木 聖子	久留米市立船越小学校
	まつお きょうこ 松尾 京 子	久留米市立小森野小学校	まつお きょうこ 松尾 京 子	久留米市立小森野小学校
	い で のりお 井手 則男	久留米市立長門石小学校	い で のりお 井手 則男	久留米市立長門石小学校

	た た の ともこ 多々野 智子	久留米市立南薫小学校	た た の ともこ 多々野 智子	久留米市立南薫小学校
	つ る さき ひであき 津留崎 秀 明	久留米市立城島中学校	ひらつか じゅんや ※平 塚 淳 也	久留米市立高牟礼中学校
	おおつる ひろこ 大 鶴 浩子	久留米市立明星中学校	おおつる ひろこ 大 鶴 浩子	久留米市立明星中学校
	くま みつえ 隈 美津恵	久留米市立大橋小学校	くま みつえ 隈 美津恵	久留米市立大橋小学校
	なかしま たくや 中 島 卓哉	久留米特別支援学校	うしじま ゆうすけ 牛 嶋 裕 介	久留米市立篠山小学校
	いそもと なおこ 磯 本 直子	久留米特別支援学校	なかもぞ なおみ 中 溝 直美	久留米市立城南中学校
	うしじま ゆうすけ 牛 嶋 裕 介	久留米市立篠山小学校	こ が ともこ ※古賀 知子	久留米特別支援学校
	なかもぞ なおみ 中 溝 直美	久留米市立城南中学校	まるやま じゅんこ ※丸 山 順 子	久留米市立青峰小学校
	のぐち ま ゆ み 野口 真由美	久留米市立青峰小学校	のぐち ま ゆ み 野口 真由美	久留米市立青峰小学校
	こ が まさこ 古賀 雅子	久留米市立安武小学校	すえやす さとみ ※末 安 里美	久留米市立安武小学校
	つかもと なつこ 塚 本 奈津子	久留米市立南薫小学校	おおつか まりこ 大 塚 真理子	久留米市立善導寺小学校
	まつえだ ま み 松 枝 真美	久留米市立南薫小学校	まつもと ゆ き こ 松 本 由樹子	久留米市立金丸小学校
	おおつか まりこ 大 塚 真理子	久留米市立善導寺小学校	つかもと なつこ 塚 本 奈津子	久留米市立南薫小学校
	まつもと ゆ き こ 松 本 由樹子	久留米市立金丸小学校	い で かずみ ※井手 和美	久留米市立南薫小学校
			ささぶち さおり ※笹 渕 佐織	久留米市立大善寺小学校
4条(3)に 該当するそ の他教育委 員会が必要 と認める者	つしま まゆみ 対馬 真弓	こども子育てサポートセンター	こばやし はるこ ※小 林 晴子	こども子育てサポートセンター
	おおつ かおる 大津 香	こども子育てサポートセンター	おおつ かおる 大津 香	こども子育てサポートセンター

※は本年度改選した委員

○久留米市教育支援委員会規則（抜粋）

（趣旨）

第1条 この規則は、久留米市附属機関の設置に関する条例（昭和33年久留米市条例第8号）第3条の規定に基づき、久留米市教育支援委員会（以下「委員会」という。）に関し、必要な事項を定める。

（所掌事項）

第2条 委員会は、教育長の諮問に応じ、次の各号に掲げる事項について調査・審議等を行う。

- （1） 障害のある児童生徒の就学に関すること。
- （2） 障害のある児童生徒に対する就学後の継続的な教育支援に関すること。
- （3） 前2号に掲げるもののほか、障害のある児童生徒に対する継続的な教育支援のために必要な事項に関すること。

（組織）

第3条 委員会は、委員35人以内をもって組織する。

（委員）

第4条 委員会の委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱する。

- （1） 学識経験者
- （2） 医師
- （3） 学校関係職員
- （4） その他教育委員会が必要と認める者

（委員の任期）

第5条 委員会の委員の任期は1年とし、再任されることができる。

2 委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

○学校教育法施行令（抜粋）

第5条 市町村の教育委員会は、就学予定者（法第17条第1項又は第2項の規定により、翌学年の初めから小学校、中学校、中等教育学校又は特別支援学校に就学させるべき者をいう。以下同じ。）のうち、認定特別支援学校就学者（視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者又は病弱者（身体虚弱者を含む。）で、その障害が、第22条の3の表に規定する程度のもの（以下「視覚障害者等」という。）のうち、当該市町村の教育委員会が、その者の障害の状態、その者の教育上必要な支援の内容、地域における教育の体制の整備の状況その他の事情を勘案して、その住所の存する都道府県の設置する特別支援学校に就学させることが適当であると認める者をいう。以下同じ。）以外の者について、その保護者に対し、翌学年の初めから2月前までに、小学校又は中学校の入学期日を通知しなければならない。

第11条 市町村の教育委員会は、第2条に規定する者のうち認定特別支援学校就学者について、都道府県の教育委員会に対し、翌学年の初めから3月前までに、その氏名及び特別支援学校に就学させるべき旨を通知しなければならない。

第18条の2 市町村の教育委員会は、児童生徒等のうち視覚障害者等について、第5条（第6条（第2号を除く。）において準用する場合を含む。）又は第11条第1項（第11条の2、第11条の3、第12条第2項及び第12条の2第2項において準用する場合を含む。）の通知をしようとするときは、その保護者及び教育学、医学、心理学その他の障害のある児童生徒等の就学に関する専門的知識を有する者の意見を聴くものとする。

教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況に関する 点検及び評価報告書（令和5年度分）について

1 点検・評価の趣旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、教育委員会では、平成20年度（平成19年度分）から、その権限に属する事務の管理及び執行状況に関する点検・評価を行っている。

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（…中略…）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

2 点検・評価の実施手法

- （1） 教育委員会の活動状況や主要な施策及び事務事業の取組状況についてとりまとめ、課題の整理や施策等の方向性を明らかにし、今後における効果的な教育行政の推進を図る。
- （2） 点検・評価の結果を市議会に報告するとともに公表することで、市民への説明責任を果たし、信頼される教育行政を推進する。
- （3） 点検・評価に当たっては、「教育委員会の権限に属する事務」及び「教育長及び教育委員会事務局職員に委任された事務」のそれぞれを対象とし、教育委員会の会議の活動状況及び教育施策要綱に掲げる施策の進捗状況について整理する。
- （4） 報告書の取りまとめに際して、学識経験者の意見を徴取する。

3 報告書の概要

項 目	概 要
1 はじめに	点検及び評価についての基本的な考え方等を記載。
2 点検及び評価の実施手法	
3 教育委員会の権限に属する事務の状況	教育委員会会議の開催及び運営状況として、議案の処理状況や報告事項の内容などを記載。
4 教育長及び教育委員会事務局に委任された事務の状況	教育行政の具体的な事務の執行状況について、令和5年度教育施策要綱の事業区分に従って、その実施状況・成果及び今後の方向性等を記載。なお、施策ごとに以下のような構成としている。
【報告書の構成】 施策ごと 取組の概要 ↓ 令和5年度に実施した事業の概要及び評価 ↓ 重点事業シート	
5 点検・評価に関する学識経験者からの意見	学識経験者2名の意見を掲載。
参考資料	学校設置状況・進路状況・社会教育施設一覧等の資料を掲載。

4 今年度に意見を徴取する学識経験者（案）

氏名	現在の役職等	備考
喜多 加実代 氏	福岡教育大学 教授	平成30年度から7回目の依頼
貴志 倫子 氏	福岡教育大学 教授 附属学校副部長（久留米地区統括担当）	令和5年度から2回目の依頼

5 今後のスケジュール（予定）

- 7月（定例会）・・・・・・教育委員会の協議事項として提示
- 8月上旬・・・・・・学識経験者へ、教育委員からの意見を反映した報告書を送付
- 9月上旬・・・・・・学識経験者からの意見書の徴取
- 9月（定例会）・・・・・・教育委員会審議
- 10月・・・・・・議会報告（教育民生常任委員会）

教育委員会後援事業等に関する報告

R6.6.11からR6.7.12受付分まで
※区分の★は新規に申請があったもの

No.	日時	事業名	主催者名	場所	区分	担当課
1	令和6年12月7日(土) 11:00～16:00	水無月オカリナまつり	水無月オカリナまつり実行委員会	久留米シティプラザCボックス	後援	生涯学習推進課
2	令和6年7月14日(日) 第1部 支部教室 13:00～ 第2部 本校教室 16:00～	第23回 研究生発表会	フジタバレエ研究所	石橋文化ホール	後援	生涯学習推進課
3	令和6年7月20日(土)～7月21日(日)	English Camp2024 SUMMER	一般社団法人子ども基地局	海の中道青少年海の家	後援	生涯学習推進課
4	令和6年11月10日(日) 14:00開演予定	公益財団法人久留米文化振興会	公益財団法人久留米文化振興会	石橋文化ホール	後援	生涯学習推進課
5	令和6年10月26日(土)～27日(日)	NPO法人びーすふる絆	NPO法人びーすふる絆	リフレスおおむた (大牟田市大字四ヶ1221番地)	後援	生涯学習推進課
6	【事前研修】 令和6年7月21日(日) 10:00～16:00 【本研修】 自:令和6年8月16日(金) 9:00 至:令和6年8月18日(日) 16:30 【事後研修】 令和6年9月8日(日) 10:00～16:00	一般社団法人ウェルネスJAPAN	一般社団法人ウェルネスJAPAN	【事前研修】 サンコア (筑後市中央公民館) 【本研修】 大分県九重青少年の家 【事後研修】 サンコア (筑後市中央公民館)	後援	生涯学習推進課
7	令和6年8月24日(土) 10:30～16:00	親子で楽しく学べる体験型プログラム	キッズマネースクール アセットラボ校	久留米シティプラザ スタジオ2	後援	生涯学習推進課
8	令和6年9月1日(日) 14:00～16:30	第11回JDカンパニーダンス発表会	ジャズダンススタジオJDカンパニー	石橋文化センター 石橋文化ホール	後援	生涯学習推進課
9	①令和6年7月6日(土)～7日(日) ②令和6年8月31日(土)～9月1日(日) ③令和6年11月9日(土)～10日(日) ④令和6年11月23日(土)～24日(日) ⑤令和6年12月14日(土)～15日(日)	国際交流 & イングリッシュキャンプ	宮城復興支援センター	①・②・④・⑤国立夜須高原青少年自然の家 ③国立山口徳地青少年自然の家	後援	生涯学習推進課
10	令和6年7月20日(土)・7月21日(日)・ 8月3日(土)・8月4日(日) 計4回 10:00～16:00	夏休みデイキャンプ	社会教育団体Dreams In Club	リーダハウス付近 (久留米市山本町耳納983-1)わちゃわちゃの森	後援	生涯学習推進課
11	令和6年7月10日(水)10:00～11:30 令和6年7月11日(木)10:00～11:30	子どもを伸ばす親になれるコミュニケーション講座	一般社団法人JPCA家庭教育講座 講師会	ZOOM(オンライン)	後援	生涯学習推進課
12	令和6年7月15日(月)10:30～16:00	舞夏 第6回マーメイドフェスタin久留米	マーメイドフェスタ実行委員会	久留米シティプラザ 六角堂広場	後援	生涯学習推進課
13	令和6年8月12日(月)10:30～16:00	虹の架け橋 第7回マーメイドフェスタin久留米	マーメイドフェスタ実行委員会	久留米シティプラザ 六角堂広場	後援	生涯学習推進課
14	令和6年10月23日(水)10:00～ 令和6年11月10日(日)17:00	令和6年度第73回久留米市総合美術展	久留米市総合美術展実行委員会	久留米市美術館1F	後援	生涯学習推進課

No.	日時	事業名	主催者名	場所	区分	担当課
15	令和6年10月9日(水)10:30～12:30 令和6年10月17日(木)10:30～12:30	子どもの才能の見つけ方・育て方セミナー	一般社団法人子育てらす	久留米シティプラザ	後援	生涯学習推進課
16	令和6年10月12日(土)13:00～17:00 令和6年10月13日(日)9:30～12:30	第11回(一社)全難聴九州ブロック難聴者福祉大会 in FUKUOKA	福岡県難聴者・中途失聴者協会	久留米シティプラザCボックス	後援★	生涯学習推進課
17	①令和6年7月28日(日)10:00～16:00 令和6年7月29日(月)10:00～16:00 ②冬休み期間 ③春休み期間	子どもの人権プロジェクト「くれば」	子どもの人権を考える会	①えーるピア久留米301・302学習室 ②③えーるピア久留米を予定	後援	生涯学習推進課
18	令和6年9月8日(日)14:00～16:00	子どもの人権プロジェクト「学校ってなんだ！」	子どもの人権を考える会	えーるピア久留米301・302学習室	後援	生涯学習推進課
19	令和6年7月20日(土)17:00～20:00	海外交流フェスティバル～異なる文化を学ぼう！！～	一般社団法人浮羽青年会議所	うきは市役所西側ゲートボール場	後援	生涯学習推進課
20	令和6年8月16日(金)～17日(土)17:00～21:00	石橋文化センターの夏祭り	公益財団法人久留米文化振興会	石橋文化センター園内(日本庭園、楽水亭エリア)	後援	生涯学習推進課
21	令和6年11月17日(日)13:30～15:30	寺田 健一郎ギターリサイタル2024	寺田 健一郎ギターリサイタル実行委員会	鳥栖市民文化会館	後援	生涯学習推進課
22	令和6年10月23日(水)10:00～ 令和6年11月10日(日)17:00	令和6年度第53回久留米連合文化会会員展	久留米連合文化会	久留米市美術館1F	後援	生涯学習推進課
23	令和6年7月6日(土)、7日(日)、13日(土)、14日(日)、15日(月)、20日(土)、21日(日)、27日(土)、28日(日)	ハレルーヤ自由研究	NPO法人 くるぶら	御井コミュニティセンター、大原コミュニティセンター、筑後市北部交流センター、鳥栖市若葉まちづくり推進センター、弥生が丘まちづくり推進センター、みやき町こすもす館、善導寺コミュニティセンター	後援	生涯学習推進課
24	令和6年8月9日(金)18:30開演～20:00終演予定	杉並会議西部ブロック トライアングルコンサート	久留米児童合唱団	石橋文化ホール	後援	生涯学習推進課
25	令和6年12月7日(土)15:00～16:30	令和6年度(第70回)福岡県小児保健研究会・母子保健研修会	福岡県小児保健研究会	久留米大学旭町キャンパス 筑水会館 中会議室	後援	生涯学習推進課
26	令和6年9月7日(土)10:00～15:00	くるめぐるフェスタ2024	くるめぐる5施設協議会(事務局:公益財団法人久留米文化振興会)	石橋文化センター園内	後援	生涯学習推進課
27	令和6年10月6日(日)12:30～15:30	久留米三曲協会 箏、三絃、尺八 第60回定期演奏会	久留米三曲協会	久留米シティプラザ 久留米座	後援	生涯学習推進課
28	令和6年7月28日(日)13:00～16:00	かぶと虫相撲大会御井場所	NPO法人シニアネット久留米	御井校区コミュニティセンター	後援★	生涯学習推進課
29	令和6年9月1日(日)～令和7年3月31日(月)	2024年度 書き損じハガキ回収プログラム	一般財団法人カンボジア地雷撤去キャンペーン	市内各地域の小学校、中学校	後援	生涯学習推進課

No.	日時	事業名	主催者名	場所	区分	担当課
30	令和6年6月30日(日)～7月17日(水) 9:00～18:00	第106回全国高等学校野球選手権福岡大会	福岡県高等学校野球連盟	久留米市野球場	後援	体育スポーツ課
31	令和6年7月24日(水) 9:00～17:15	令和6年度福岡県タレント発掘事業 体力・運動能力測定会	福岡県タレント発掘実行委員会	みづま総合体育館	後援	体育スポーツ課
32	令和6年7月7日(日) 8:00～17:00	第52回福岡県中学生弓道大会	福岡県弓道連盟	久留米アリーナ 弓道場・大研修室	後援	体育スポーツ課
33	令和6年8月31日(土)9:00～ 9月1日(日)15:30	第41回りんどウ杯車いすバスケットボール九州大会	久留米りんどうライオンズクラブ	みづま総合体育館	共催	体育スポーツ課
34	令和6年8月26日(月) 18:00～20:00	久留米総合スポーツセンター 「ホークスジュニアアカデミー野球教室」	ふくおかスポーツライフ創造 パートナーズ	久留米市野球場	後援★	体育スポーツ課
35	令和6年7月22日(月)～令和6年8月12日(月)	夏休みの思い出と工作・自由研究に！	カラフルグループ株式会社	グリーンリッチホテル久留米 1F ル・ボノー	後援★	学校教育課
36	表彰式: 令和6年12月14日(土)	第31回「小さな親切」作文コンクール	くるめ「小さな親切」運動の会	表彰式: 筑邦銀行本店3階 大ホール	後援	学校教育課
37	令和6年8月20日(火)	親子で学ぶお金の勉強会	高等教育コンソーシアム久留米	久留米大学御井キャンパス 本館3階 13A教室	後援	学校教育課
38	令和6年8月19日(月)～令和6年8月20日(火)	タッチ	株式会社COLEYO	久留米シティプラザ	後援★	学校教育課
39	令和6年11月23日(土)13:00～	令和6年度久留米市小・中学校 PTA連合協議会研修会	久留米市小・中学校PTA連合協議会	久留米シティプラザ ザ・グランドホール	後援	学校教育課
40	令和6年7月23日(火)13:00～16:45	久留米市人権・同和教育公開講座	久留米市人権・同和教育研究協議会	城島総合文化センター、 城島総合支所、 城島中学校	後援	学校教育課
41	令和6年8月24日(土)14:00～16:30	第31回みのう音楽祭	みのう音楽祭実行委員会	うきは市文化会館 「白壁ホール」	後援	田主丸事務所

特別講座

良いすいみん? 悪いすいみん?

参加者
募集!!



ピカチュウが
やってくる!

詳細は裏面!

開催日 令和6年7月28日(日) 11時00分~
10時45分集合・13時終了予定

会場 久留米大学 旭町キャンパス 医学部基礎3号館 1階 セミナー室

参加費 無料

対象 久留米市内の小学3年生~5年生と保護者

募集① 講座の受講及び受講後に2~3週間程度すいみんの記録をつけ
専用フォームによるアンケートにご協力いただける方。
(20組40名様)

申し込みはこちら



募集② 募集①に加えて、講座当日にお子さまのすいみんの様子の撮影と、
後日(8月中)インタビューの撮影にご協力いただける方。
(児童4名様)

※当日はポケモン公式YouTubeチャンネル
「ポケモン Kids TV」内「体験探検ピカチュウ部!」の収録が入ります。

主催: 久留米大学 協力: 久留米市教育委員会、株式会社ポケモン

©2024 Pokémon. ©1995-2024 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK Inc. Pokémon Sleep is developed by SELECT BUTTON INC.
ポケットモンスター・ポケモン・Pokémonは任天堂・クリーチャー・ゲームフリークの登録商標です。



特別講座「良いすいみん?悪いすいみん?」募集要項

久留米市内の小学3年生～5年生を対象にした夏休み特別講座を
久留米大学にて開催いたします。

一緒に「すいみん」について考えてみませんか?

【講座タイトル】

良いすいみん?悪いすいみん?「すいみん」について考えよう!

【応募期間】

令和 6 年 7 月 18 日(木) 23 時 59 分まで

【概要】

開催日:令和 6 年 7 月 28 日(日) 11 時 00 分～

※ 10 時 45 分集合・ 13 時終了予定

会場 :久留米大学 旭町キャンパス 医学部基礎3 号館 1 階 セミナー室

参加費 :無料

対象 :久留米市内の小学 3 年生 ～ 5 年生の児童と保護者

【募集①】

講座の受講および受講後に2～3週間程度すいみんの記録をつけ、専用フォームによるアンケートにご協力いただける方。<募集人数: 20 組 40 名>

【募集②】

募集①に加えて、講座当日にお子さまのすいみんの様子の撮影と、後日(8月中)インタビューの撮影にご協力いただける方。<募集人数: 児童 4 名程度>

【ご応募にかかわる留意点】

※児童 1 名につき保護者 1 名でご参加ください。

それ以外の組み合わせや対象学年以外のお子さまの同伴はご遠慮ください。

※応募者数が定員を超える場合、抽選により参加者を決定します。

結果は 7 月 19 日(金) 頃までにメールにてお知らせいたします。

※当日ご参加できる方のみご応募ください。

※会場までの交通費等は自己負担になります。

※当日はポケモン公式YouTubeチャンネル「ポケモン Kids TV」内「体験探検ピカチュウ部!」の
テレビカメラの収録が入り、ご参加の皆様も映り込みます。

収録した映像は当該チャンネルでの公開や広告宣伝プロモーション等に使用されますので、同意
いただける方のみご応募ください。

【個人情報の取り扱い】

本企画で取得した個人情報は、株式会社ポケモンのプライバシーポリシーに則り、
本企画に関してのみ使用し、終了後は破棄いたします。

株式会社ポケモンのプライバシーポリシーはこちらをご確認ください。

(URL <https://www.pokemon.co.jp/privacy/>)

【プライバシーポリシー】



【お問い合わせ先】

株式会社ポケモン すいみん特別講座事務局 pokemon-kidstv@pokemon.co.jp

通級指導教室の運営形態の見直し方針について

1 通級指導教室の現状

- ① 通級指導教室では、注意欠陥多動性障害（ADHD）や学習障害（LD）、ことばの障害等がある児童生徒が通常学級に在籍しながら週1回90分程度の個別の専門指導を受け、通常の学級で円滑に過ごせるようになることを目指しています。
- ② 令和6年5月現在で、小学生297人・中学生16人の合計313人の児童生徒が指導を受けており、指導する教員29人を配置しています。
- ③ 久留米市の通級指導教室は、小学校5校（南薫・金丸・安武・善導寺・青峰）と中学校2校（江南・屏水）の「拠点校方式」で運営しています。（児童生徒は、在籍校から保護者の送迎で拠点校へ行き、指導を受けた後に在籍校へ戻ります）

【参考】通級指導教室の運営形態

運営形態	概要	指導場所へ移動する者
自校通級	教員が各校に配置され、児童生徒は移動せずに指導を受けます。	なし
巡回指導	教員が児童生徒の在籍する学校を巡回し、児童生徒は移動せずに指導を受けます。	教員
拠点校方式	児童生徒は、在籍する学校の授業を抜けて、保護者の送迎で拠点校に行き、指導を受けます。	児童生徒 保 護 者

2 課題

- ① 拠点校方式は、自校通級や巡回指導と比べて受けられない授業が多くなります。また、保護者が日中送迎する必要があるため、負担解消の要望があります。
- ② 通級指導は、担任との連携が重要になりますが、拠点校方式は、担任がいる学校とは別の学校（拠点校）で指導が行われる場合があるため、難しい面があります。
- ③ 指導教員には、発達障害等の専門知識と経験が必要ですが、教員不足の中で配置できる教員は限られています。自校通級は、指導教員が各校に分散して配置されるため、配置人数が多くなり、教員同士の研修・学び合いが難しくなります。

3 国の動向

文部科学省は「児童生徒や保護者の移動負担を軽減し、在籍校という慣れた環境で安心して指導を受けられるようにするため、自校通級や巡回指導を一層促進させる」としています。

4 運営形態の見直しについて

(1) 基本的な考え方

- ① 児童生徒が在籍校という慣れた環境で指導を受けられることや、児童生徒・保護者の送迎負担の軽減及び指導教員の確実な配置を図るため「拠点校方式」から「巡回指導」への移行を順次目指します。
- ② 巡回指導への移行にあたっては「通級を希望する児童生徒の動向」「指導力を有する教員の確実な確保」「施設面の対応」など多岐にわたる影響が想定されるため、十分な検証が必要です。
- ③ 巡回指導の実施にあたっては、希望者の増加も考えられますが、指導の質の確保の観点から、教員が的確に指導できる児童生徒数（法定定数・教員1人あたり13人）の範囲内において、毎年度の通級指導対象者を判定します。
- ④ 通常学級の担任等に対する研修や通級指導教室の指導教員による相談対応等を通して、組織的な指導力の向上に努めていきます。

(2) 具体的な取組

- ① 小学校の拠点校である青峰小のせいほう教室については、青峰小が令和6年度末で統合するため、通級指導の体制を見直す必要があります。そこで、青峰エリアにおいて令和7年度から巡回指導を試行し、検証を行います。
- ② 具体的には、教員の配置校を東国分小とし、そこからエリア内の7校（高良内小・山川小・御井小・合川小・南小・上津小・東国分小）へ巡回し、各学校で指導します。
- ③ その他のエリアは、基本的には検証結果等も踏まえ、指導教員の確実な確保や施設面の対応が可能なエリアから巡回指導への移行を目指していきます。
なお、全市が対象になる金丸小のこたばの教室は、障害特性等から児童生徒の集団指導が効果的である等の状況を踏まえ、市東部の川会小に続くサテライト教室の設置を検討します。

青峰小・高良内小学校の統合の調整状況について



青峰小学校



高良内小学校



久留米市教育委員会

1 青峰小・高良内小学校統合準備協議会

令和5年10月に、両校の保護者代表、地域代表、校長、教育委員会（全20人）で組織する「青峰・高良内小学校統合準備協議会」を設置し、令和7年4月の統合に向けた協議・検討を進めています。

◆これまでの開催状況

回数	日	日にち
第1回	R5.10.17	(火)
第2回	R5.11.28	(火)
第3回	R5.12.19	(火)
第4回	R6.1月	【大雪のため書面会議】
第5回	R6.2.27	(火)
第6回	R6.4.26	(金)
第7回	R6.5.31	(金)
第8回	R6.6.28	(金)



今後も、継続して会議を開催する予定です。
また、統合準備協議会で協議した内容などについては、『小学校統合準備協議会ニュース』を発行し、保護者や地域の皆様にお知らせするとともに、市ホームページに掲載しています。

2 体操服・学用品の取り扱い

◆基本的な考え方

- ① 体操服・給食服は、高良内小学校の例に統一します。
- ② 統合に伴い買い替えが必要になる1枚目については、市教育委員会が負担します。（対象品目等は以下のとおり）
- ③ 学用品等（上靴、図書バッグ、絵の具、習字道具、裁縫道具など）は、現在使用しているものを使用します。

◆補助対象品目と児童1人あたりの枚数

品 目		数量	
体操服	半袖シャツ	1	
	トレーニングパンツ（短パン）	1	
給食服	エプロン	1	
	帽子	1	
	給食袋	1	
水泳帽子	＊色が同じR6年度の２年生以外の学年		1
名札			1

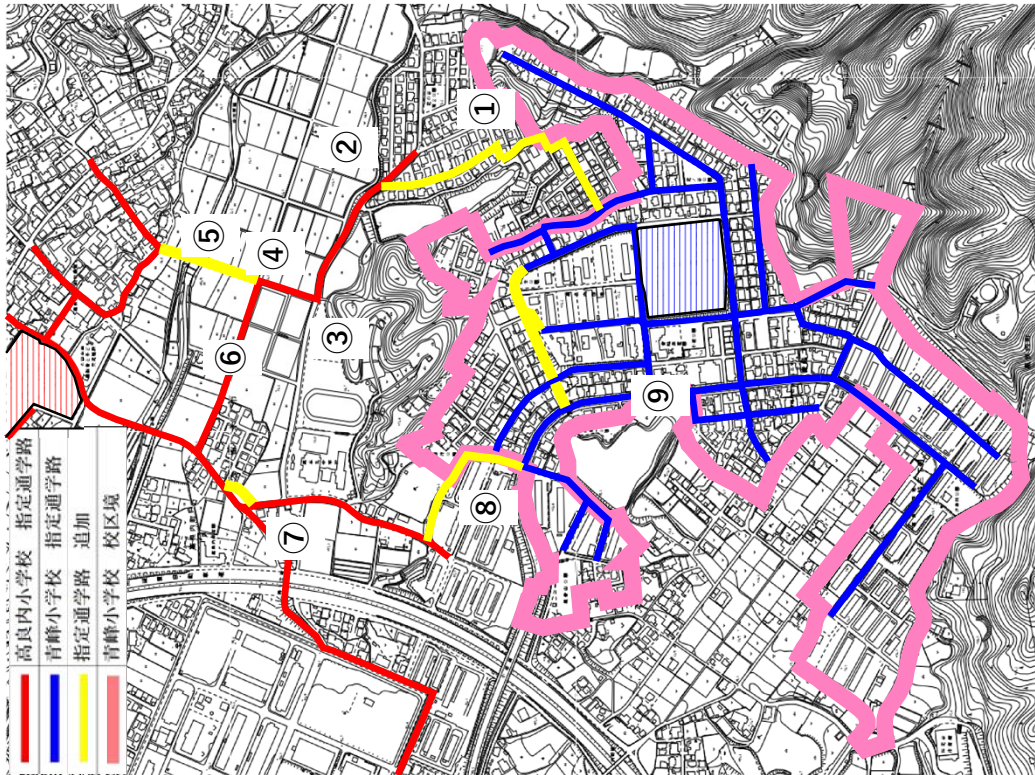
※家庭科で作成したエプロンは、着用することができます。
※長袖の体操服（上下）は希望者が着用するものですので、現在使用しているものを使用することができます。

◆今後の予定

- 12月頃まで 補助対象のとりまとめ
- 2月下旬 納品予定

3 通学路の安全対策

これまでの安全対策の実施状況なども踏まえ、現在の指定通学路を通ることを原則とします。そのうえで、新たに必要な場所を指定通学路として指定し、実際に歩いて危険箇所を確認した上で、通学路交通安全プログラムに則り、今年度中に工事を行います。



地図No.	場所	対応内容	工事時期（予定）
①	高峰・花の谷団地付近	○歩行者専用道路（池の側道）に入らないように、路面上への案内表示を検討。 ○今後必要に応じて外側線やグリーンベルトの設置について検討。	
②	花の谷団地下の水路付近	①②通学路上の道路の車道と路側帯の幅を変更し、通学児童の歩行幅を広くしてグリーンベルトを設置する。 ③④ガードレールをワンスパンのり面側に移動する等、歩行幅を広く確保する。 ⑤ハンプの設置は騒音などの観点から行わない。 ⑥側溝への蓋掛けは実施せずに、水路との境目（法面）を整地、整備し通学児童の歩行幅を広くしてグリーンベルトを設置する。	10月頃
③	高年礼中東側付近	①横断歩道の設置は歩行者があまりなく、⑦の横断歩道との距離も近いので、設置はできない。 ②注意喚起の路面標示の対応をする。	②冬休み頃
④	交差点	①横断歩道、停止線を更新する。 ②外側線とグリーンベルトを北側の交差点まで通して設置する。 ③横断歩道ありを意味する◇を30m・50m地点に東西に設置する。	①③：年度内完了予定 ②：冬休み頃
⑤	瀬戸ノ口橋付近	①指定通学路に設定し、グリーンベルトを設置する。 ②橋の隙間は転落防止対策済み。 ③見通しが悪い西側道路に注意喚起の路面標示について検討。	①：冬休み頃
⑥	既存通学路（高年礼中北側）	指定通学路としてそのまま残す。	
⑦	高年礼中西側付近	①横断歩道・とまれ・速度制限標識について設置場所を変更する。 ②横断歩道の更新と停止線を追加する。	①②：年度内完了予定
⑧	自衛隊官舎・西行公園付近	①既存歩道をせき止めているガードレールを撤去し、歩道を広く確保する。 ②排水路への転落防止柵を設置する。 ③水路の整備とグリーンベルトを設置する。	①②③側溝蓋：夏休み頃 ③グリーンベルト：冬休み頃
⑨	青峰郵便局付近	①時間帯規制を継続する。 ②標識を移設する。	②年度内完了予定

4 交流事業

交流事業の実施にあたっては、交流の時間を段階的に増やすことにより、児童の不安感を解消するとともに、期待感も増えていくように工夫しています。

回	実施日	対象学年	時間	内容
1	R6.1.31 (水)	1～4年生	午後	学校紹介 (リモート)
2	R6.2.20 (火)	1, 3, 4年生	午前中	学年交流 (リモート)
3	R6.2.21 (水)	2年生	午前中	音楽鑑賞 (馬頭琴)
4	R6.4.19 (水)	全学年	午前中	歓迎遠足
5	R6.6.5 (水)	全学年	午前中	高良内小学校見学 音楽鑑賞会
6	R6.6.10 (月)	1年生	午前中	青峰小での交流 (レクリエーション)
7	R6.6.11 (火)	2年生	午前中	青峰小での交流 (校区探検)
8	R6.6.19 (水)	5年生	午前中	田植え
9	R6.6.25 (火)	4年生	午前中	青峰小での交流 (レクリエーション)
10	R6.6.26 (水)	3年生	午前中	青峰小での交流 (レクリエーション)
11	R6.9月	5年生	2～3時間目	稲刈り
12	R6.10月	5年生	1日	水俣への社会見学
13	R6.10月	1～2年生	4時間目～給食	授業交流＋給食
14	R6.10月	6年生		レクリエーション (そば打ち体験)
15	R6.11月	3～4年生	4時間目～給食	授業交流＋給食
16	R7.1月	1～5年生	朝～放課後	授業交流
17	R7.2月	1～5年生	朝～放課後	授業交流 * 登下校
18	R7.3月	1～5年生	朝～放課後	授業交流 * 登下校

◆交流のようす

リモート交流

音楽鑑賞会

1年生・2年生の交流

田植え (5年生)

3年生・4年生の交流

楽しかった！

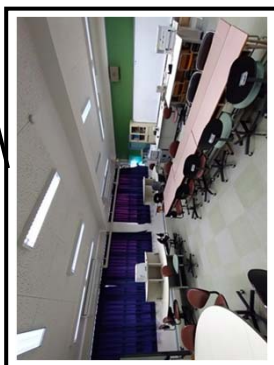
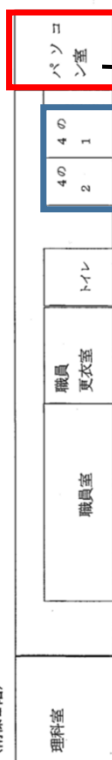
- ・人数が多くてびっくりした。
- ・ドキドキした。
- ・早く統合したいです。
- ・高良内小は色々なクラブがあって楽しそうだった。
- ・高良内小は広くて迷子になるかも。
- ・友達ができるかな。
- ・なかよくできるかな。

5 高良内小学校の改修

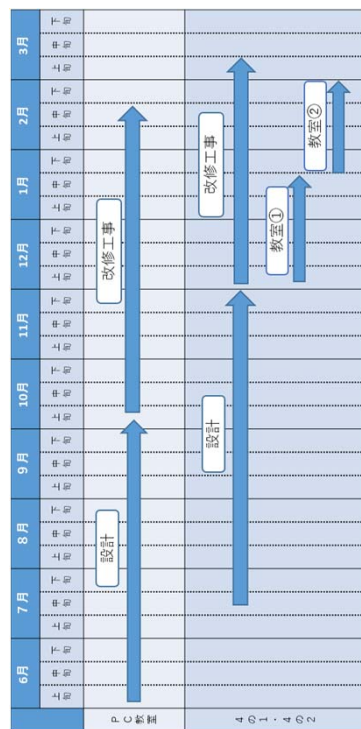
◆改修内容

- 南校舎2階のパソコン教室を普通教室に改修します。
- 南校舎2階「4の1」「4の2」教室の床とランドセル棚の改修を行います。
- * 統合後の高良内小学校の通常学級数は、今の学級数と変わりません（1学年3学級の18学級）。

(南校舎2階)



◆改修スケジュール (予定)



6 通級指導教室 (せいほう教室)

◆現状

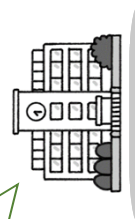
通級指導教室 (せいほう教室) は、青峰小学校において、青峰小・高良内小・山川小・御井小・合川小・南小・上津小の児童を対象に指導しています。

◆R7年度の対応

- 指導教員の配置校を青峰小から東国分小に移します。
- 通級指導教員がエリア内の学校へ巡回指導します。
- エリアは、高良内小・山川小・御井小・合川小・南小・上津小・東国分小の7校の予定です。

⇒ 青峰小・高良内小の通級指導が必要な児童
R7年度以降は、指導教員が高良内小の通級指導教室へ来ますので、高良内小学校内の通級指導教室で指導を受けます。

個別指導のようす



7 閉校式・閉校記念イベント

◆閉校式・閉校イベントの内容や実施主体

閉校式典	閉校イベント	閉校記念イベント
○主催 久留米市 久留米市教育委員会 ○内容 各代表のあいさつ 校歌斉唱 校旗返納 など ※1 時間程度を予定 ※校内にサテライト会場を設け、 式典の様子を中継する予定 ※閉校式典中のみ、サテライト 会場を一般開放します。	○主催 青峰小PTA ○内容 発表会や ゲームなど ※閉校式典終了後に予 定されています。 ※児童・保護者・教職 員が対象のイベント です。	○主催 実行委員会 ○内容 未定 ※卒業生等で実行委員 会が組織され、内容 など協議が進められ ています。 ※令和7年4月に実施 予定です。

◆閉校式典

- 開催日時 令和7年3月20日（祝・木） 午前中
○開催場所 青峰小学校 体育館

【参考】下田小・浮島小閉校式



8 小学校の歴史の継承

青峰小・高良内小学校の歴史を後世に伝え、継承し、児童一人ひとりが、小学校統合後も学校への誇りと愛着を持ち続けるように、両校の歴史継承物等を高良内小学校内に設置します。

具体的な内容やレイアウトなどは、現在、学校と協議・検討しています。

【参考】城島小学校の例

城島小学校の玄関ホールに、3校の歴史年表を設置するとともに、各校のトロフィーや写真等を展示しています。



9 学童保育所

◆基本的な考え方

- 統合後は、高良内校区学童保育所で保育します。
- 統合に伴う入所児童数の増加は、高良内小学校施設の活用で対応します。
- 令和7年4月から、高学年の受け入れができるよう準備を進めます。

◆施設に関する対応

- 高良内小学校では、南校舎1階の「児童会室」と「4の3」の教室を小学校と学童保育所で共用します。
- 「児童会室」と「4の3」のランドセル棚の改修を行います。（令和7年3月までに完了予定）

(南校舎1階)		玄関							
給食室	保健室	放送室	印刷室	事務室	校最室	トイレ	4の3	児童会室	視聴覚室

◆今後の予定

- 2学期中 利用に関するアンケート調査
- 12月中旬 申込書配付
- 1月 申込受付
- 2月中旬 入所決定（高学年は3月に決定）
- 3月 入所説明会

【参考】通常学級の児童数・学級数・校区図

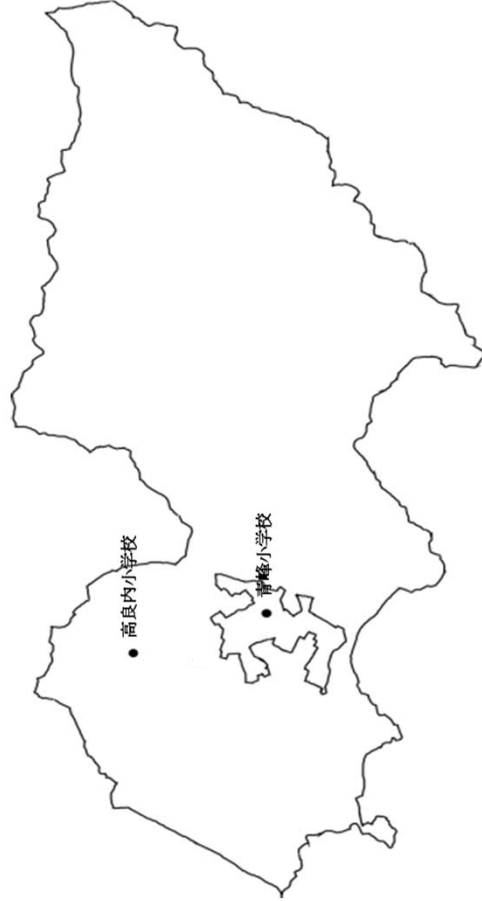
* () 内は特別支援学級を含む

● 高良内小学校							
R6年度	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	R6.5.1現在 合計
学級数	3	3	3	3	3	3	18 (22)
児童数	83	75	92	87	74	83	494 (523)

● 青峰小学校							
R6年度	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	R6.5.1現在 合計
学級数	1	1	1	1	1	1	6 (8)
児童数	13	5	6	6	9	9	48 (51)



R7年度 見込	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学級数	3	3	3	3	3	3	18 (22)
児童数	97	96	80	98	93	83	547 (575)



学校施設内の樹木による隣地フェンスの破損について

- 1 日 時 令和6年6月24日（月）8時30分頃
隣地施設より市教育委員会へ通報（発生日時は不明）
- 2 場 所 久留米市立荒木中学校 南東側法面
- 3 相手方 医療法人社団 久英会
- 4 状 況 中学校敷地内の南東部にある樹木（高さ約8m・クヌギ）が倒れ、隣地施設のフェンスの一部が破損したもの
- 5 原 因 樹木の根の腐朽
- 6 損 害 人的損害 なし
物的損害 フェンス
- 7 位置図



航空写真 (H29)

発生箇所



学校給食のあり方及び給食費に関する検討状況について

1 検討状況

学校給食のあり方及び給食費についての検討を進めるため、令和6年度第1回久留米市学校給食運営審議会（会長 安倍 ちか 九州栄養福祉大学教授）を次のとおり開催しました。

(1) 開催日

令和6年7月11日（木）

(2) 審議事項

久留米市の学校給食の現状について

(3) 委員構成

区分	人数
学識経験者	2名
保護者代表	2名
小中学校校長会代表	2名
栄養教諭代表	2名
農業者	1名

2 審議状況

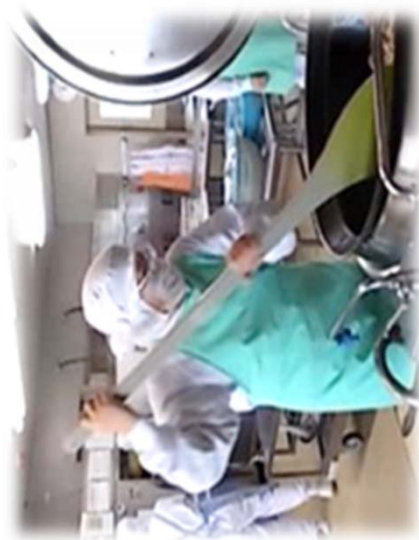
第1回審議会では、学校給食の現状について、別紙資料に準じて説明し、質疑が行われました。

委員からは「食材価格の高騰の献立への影響」「栄養摂取基準の充足状況」等に関する意見・質問がありました。

3 今後について

第1回審議会における久留米市の学校給食の現状に関する認識の共有を踏まえ、引き続き、学校給食運営審議会による審議を行ってまいります。

久留米市の学校給食の現状について



久留米市の学校給食の現状について

I	本市の学校給食の概要	P.2～ P. 8
II	給食費について	P.9～ P. 14
III	取り巻く環境	P.15～P.20
IV	課題	P.21

I 本市の学校給食の概要

1. 意義と役割

2. 実施形態

3. 実施概要

1. 意義と役割

学校給食とは



学校給食法

(学校給食の目標)

第2条 学校給食を実施するに当たっては、義務教育諸学校における教育の目的を実現するために、次に掲げる目標が達成されるよう努めなければならない。

- 1 適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること。
- 2 日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、及び望ましい食習慣を養うこと。
- 3 学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協同の精神を養うこと。
- 4 食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと。
- 5 食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んずる態度を養うこと。
- 6 我が国や各地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深めること。
- 7 食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導くこと。

2. 実施形態

自校方式 40校

- ・小学校(田主丸地域を除く) 37校
- ・北野中学校、城島中学校
- ・久留米特別支援学校

センター方式 14校 (中央学校給食共同調理場)

- ・中学校(田主丸、北野、
城島中学校以外) 14校

センター方式 8校 (田主丸学校給食共同調理場)

- ・田主丸地域の小学校 7校
- ・田主丸中学校

2. 実施形態

【令和6年5月1日現在】

	学校数 (校)	児童 生徒数 (人)	自校方式		センター方式	
			学校数	児童 生徒数	学校数	児童 生徒数
小学校	44	16,647	37	15,650	7	997
中学校	17	7,762	2	673	15	7,089
特別支援	1	286	1	286		
合 計	62	24,695	40	16,609	22	8,086

※上記のほか、教職員も合わせると、1日当たり約27,000食の給食を調理しています。

3. 実施概要

年間195回予定

市内共通の年間献立計画をもとに、
地域ごとに献立を作成

「東・中・南・西」
「田主丸」
「北野」
「城島・三潴」
「中央共同調理場A・B」

【久留米市HP掲載】

今月の給食めあて 身のまわりを清潔にしよう		給食標語 ～おいしいな きれいに残さず 一つぶも～		令和5年度 優秀賞 久留米市立善導寺小学校 中垣 ちほさん		久留米市教育委員会 久留米市立 小学校	
じっしび 実施日	こんだてめい 献立名	おもにエネルギーのもとになる (黄色のグループ)	おもに体をつくるものになる (赤のグループ)	おもに体の調子を整えるものになる (緑のグループ)	たんぱく質(たんぱく)	脂質(じしつ)	めあて
1 げつ (月)	ホキのパンこやき ひきわりだいずサラダ くるめさんスープ みかんジュース 【じばさんのひ】	パインパン オリブオイル バニ さとう あがら じゃがもち	ぎゅうにゅう ホキ だいず ベーコン	にんにく パセリ キャベツ きゅうり コーン たまねぎ にんじん しろうり ねぎ みかんジュース	590	24.0	くるめ づく 久留米で作られる た もの 食へ物について知ろう
2 か (火)	あつあげのあまからいため かきたまじる てづくりぶりかけ	こめ むぎ あがら さとう でんぱん ごま	ぎゅうにゅう ぶたにく あつあげ たまご わかめ ちりめん さばいゆしこんごうけずりあし	しょうが キャベツ たまねぎ にんじん にら ねぎ	576	20.9	しょうひん 食品ロスについて し 知ろう
3 すい (水)	ぶたにくのしょうがやき ゆかりあえ たなぼたじる 【たなぼた】	こめ むぎ あがら さとう でんぱん そうめん ふ	ぎゅうにゅう ぶたにく	たまねぎ しょうが キャベツ にんじん しそ ほししいだけ ねぎ	530	19.6	たなぼた 七夕について知ろう
						14.3	

3. 実施概要

特色ある献立

久留米市の料理



- ・ごはん
- ・とんこつラーメン
- ・のり
- ・焼き鳥
- ・キャベツの酢醤油和え
- ・牛乳

郡山市の料理



- ・麦ごはん
- ・さばの塩焼き
- ・いかにんじん
- ・つゆ重
- ・ミニももゼリー
- ・牛乳

かみかみ献立



- ・麦ごはん
- ・きびなごの揚げ煮
- ・にらともやしの炒めもの
- ・わかめスープ
- ・みかんジュース
- ・牛乳

和食の日献立



- ・麦ごはん
- ・赤魚のごまソースかけ
- ・きゅうりとわかめの酢の物
- ・豆乳入りみそ汁
- ・牛乳

Ⅱ 給食費について

1. 給食費の改定動向
2. 主な近隣自治体の状況(令和6年度)
3. 令和5年度改定後当初の給食

1. 給食費の改定動向

学校給食法第11条（経費の負担）

第11条 学校給食の実施に必要な施設及び設備に要する経費並びに学校給食の運営に要する経費のうち政令で定めるものは、義務教育諸学校の設置者の負担とする。

2 前項に規定する経費以外の学校給食に要する経費は、学校給食を受ける児童又は生徒の学校教育法第十六条に規定する保護者の負担とする。

食材費の
急激な値上がり

成長期の子どもたちにふさわしい、栄養バランスがとれた給食を提供するため、令和5年度より
学校給食費を8年ぶりに増額改定

	給食1回の金額	月額
小学校・ 特別支援学校小学部	R4 231円 <u>R5 260円</u> (+29円)	R4 4,100円 <u>R5 4,600円</u> (+500円)
中学校 特別支援学校 中学部・高等部	R4 260円 <u>R5 316円</u> (+56円)	R4 4,600円 <u>R5 5,600円</u> (+1,000円)

1. 給食費の改定動向

R4

給食食材費高騰に対する支援

「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用し、市が食材費高騰額を支援

R5
～6

物価高騰の影響を受ける子育て世帯への支援

「物価高騰重点支援地方創生臨時交付金」を活用し、市が増額分の全額を支援 ⇒ 保護者負担額は令和4年度から据え置き

給食費

小学校等

月4,600円

中学校等

月5,600円

保護者負担額

月4,100円

[月500円を支援]

月4,600円

[月1000円を支援]

R7

増額分の半額を支援予定

小学校等

月250円を支援

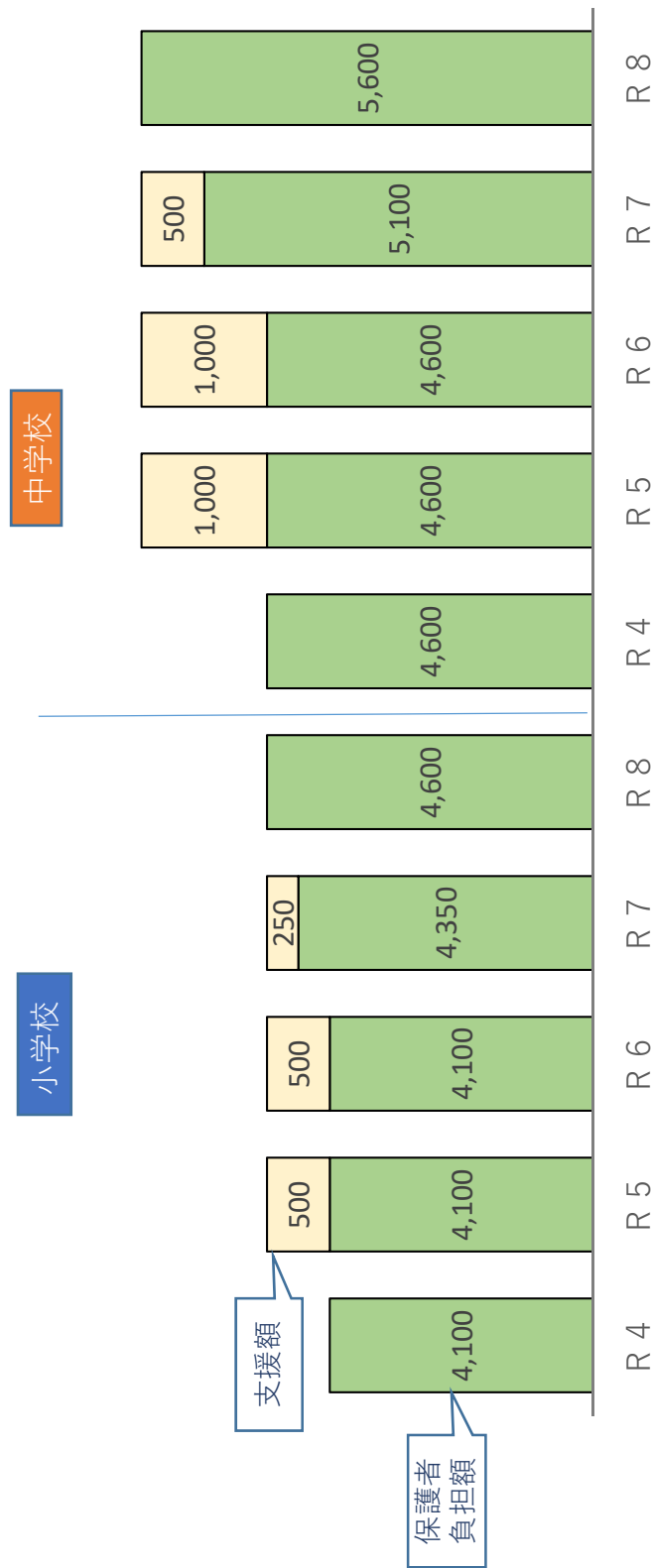
中学校等

月500円を支援

※小学校等には特別支援学校小学部を、中学校等には特別支援学校中学部及び高等部を含む。

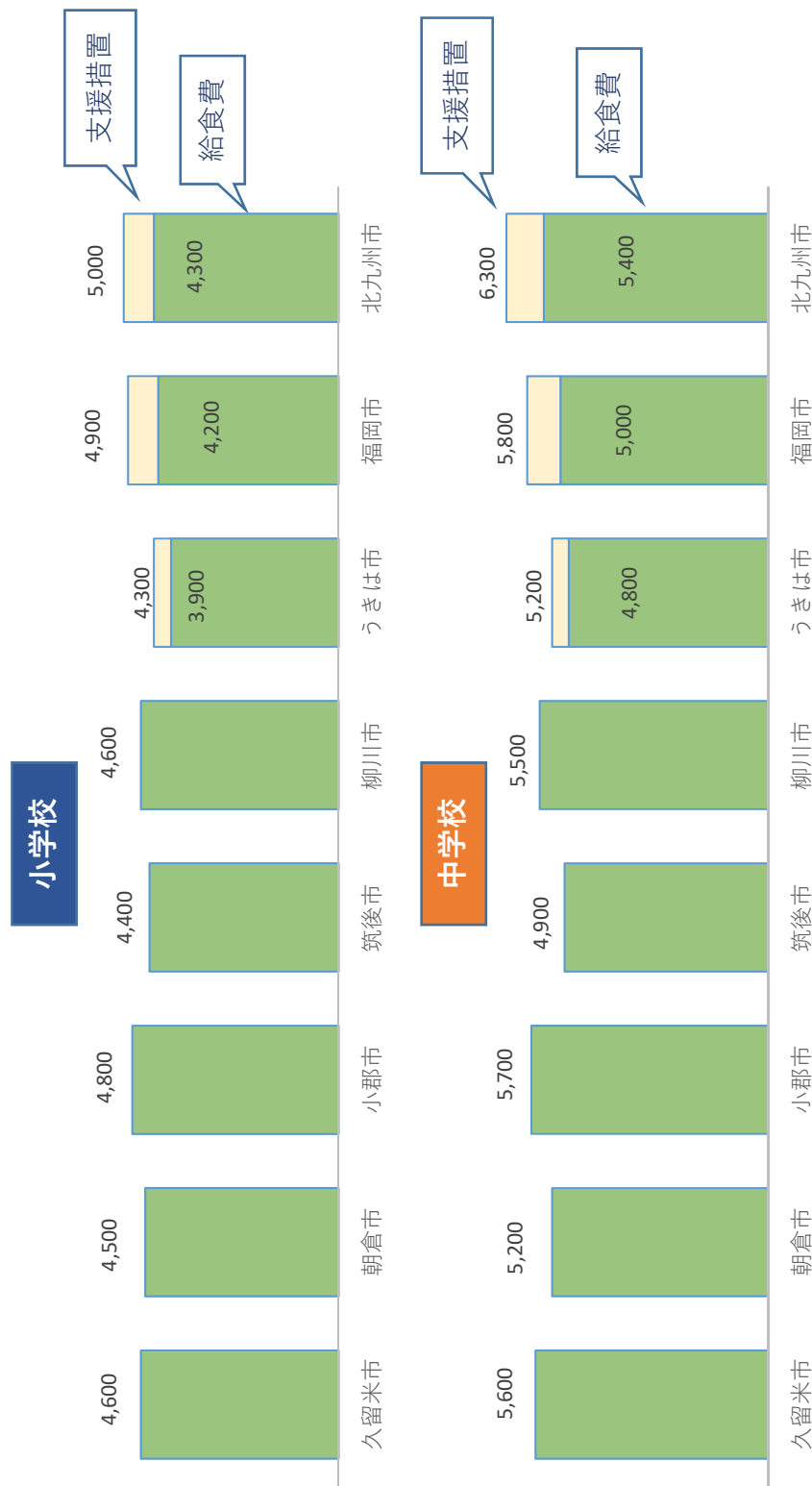
1. 給食費の改定動向

小学校		中学校		一食当たりの 小・中比率
月額	一食単価	月額	一食単価	
4,600円	260円	5,600円	316円	1.22



2. 主な近隣自治体の状況(令和6年度)

- ・近隣市においては、今後の給食費改定については、未定の市が多い
- ・各市ともこれまで臨時交付金を活用し、給食費の一部支援（保護者負担の減額）を実施している（うきは市は、R6年度に4か月分を全額支援）
- ・福岡市・北九州市・うきは市については、給食費を変更せずに支援措置を継続している



3. 令和5年度改定後当初の給食

栄養摂取量の充足

国産品・地場産品の積極的な活用

だしの量を増加
旨味アップ

変わりパン
の提供回数
増加



量の増加

デザート・ジャム等
の提供回数の増加

価格的に使えなかった
食材の使用増加

減塩

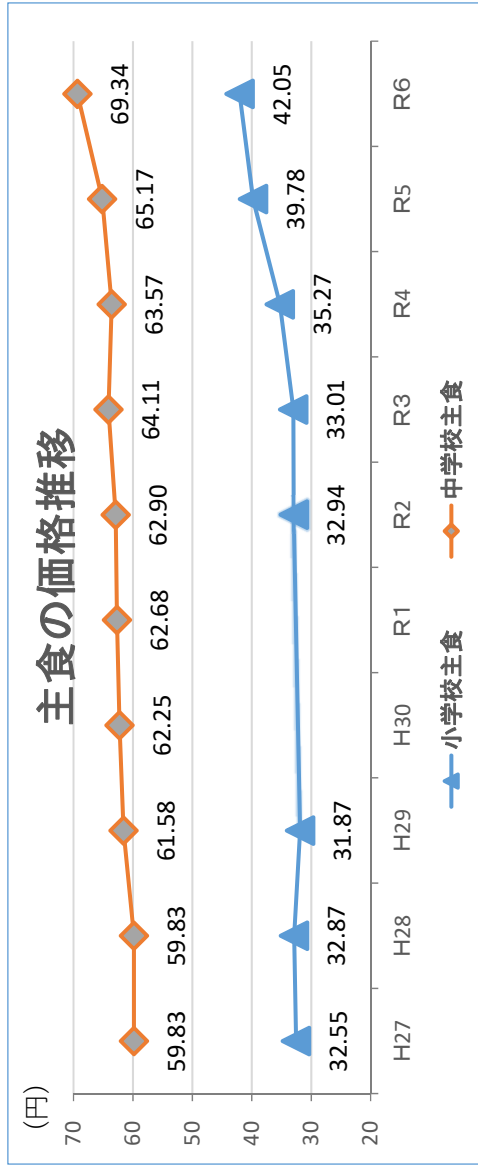
Ⅲ 取り巻く環境

1. 食材価格の高騰
2. 副食に使うことができる額
3. 献立の工夫
4. 栄養の状況

1. 食材価格の高騰

主食価格（パン、米飯）

原料（小麦や砂糖、精米）価格の上昇に加え、人件費、燃料費の上昇による加工コストの増、輸送費の上昇などに伴い、令和5年度以降さらに価格が高騰している。



中学校主食価格

R4 (改定前) 63.57円/食

R6 (現在) 69.34円/食

(+5.77円/食) ⇒ 月102.3円増

小学校主食価格

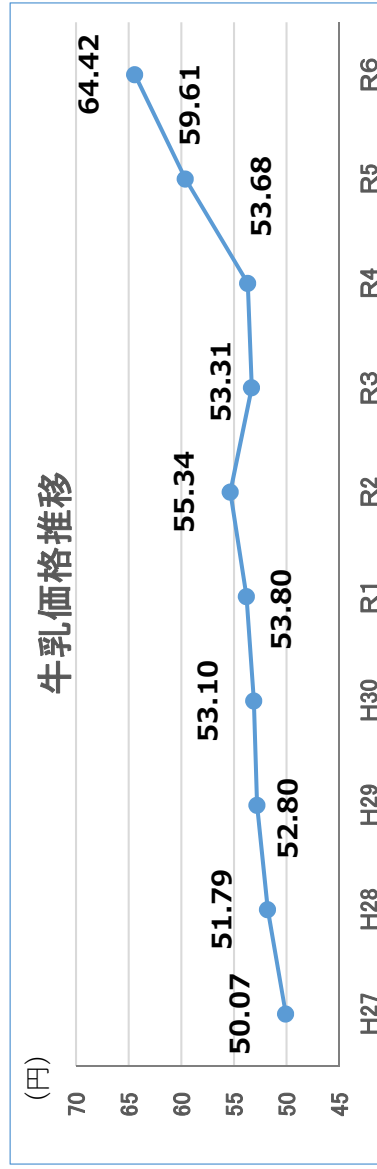
R4 (改定前) 35.27円/食

R6 (現在) 42.05円/食

(+6.78円/食) ⇒ 月120.2円増

牛乳価格

乳価改定や資材費、輸送費の上昇などにより、令和5年度以降さらに価格が高騰している。



小中学校牛乳価格

200ml パック

R4 (改定前) 53.68円/本

R6 (現在) 64.42円/本

(+10.74円/本) ⇒ 月190.4円増

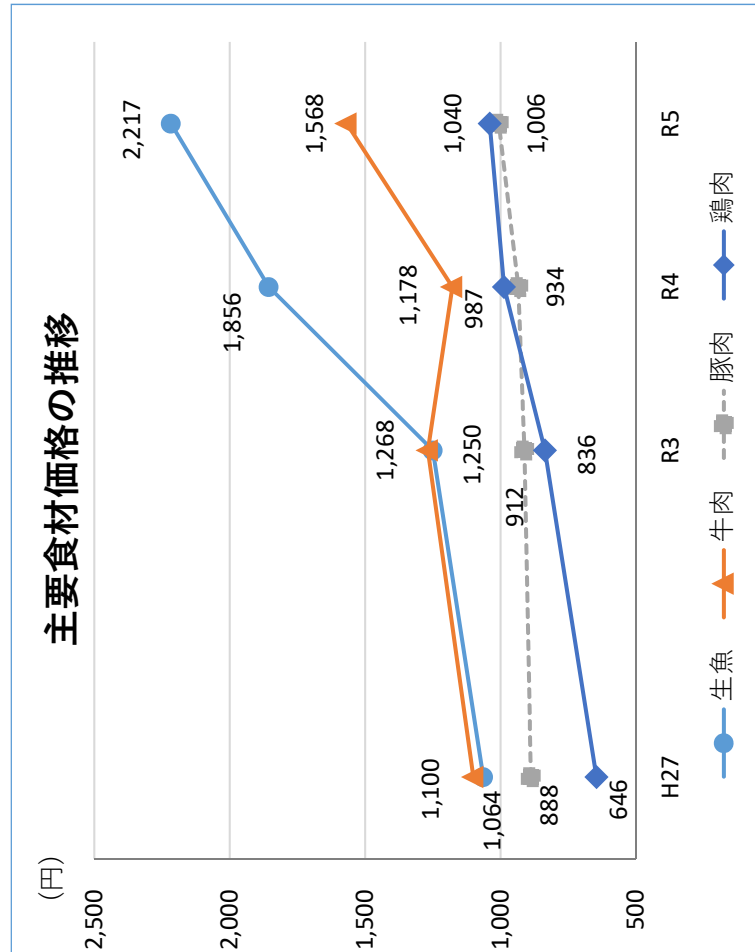
1. 食材価格の高騰

主要食材価格（特に肉類、魚類）

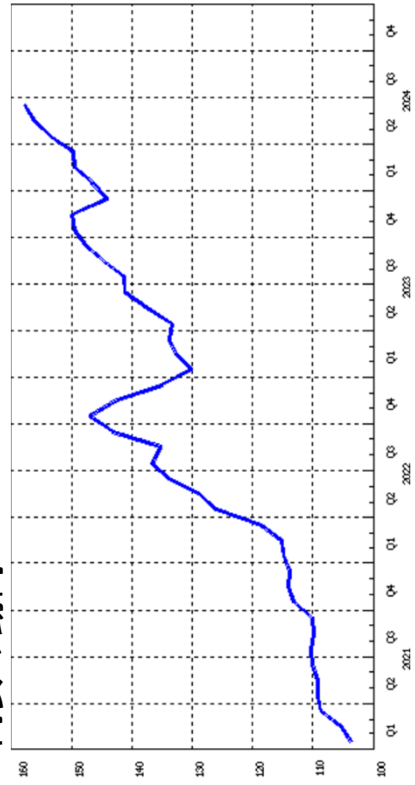
円安に伴う飼料価格の高騰や人件費・燃料費の上昇、輸送コストの増、輸入品の価格上昇などにより、特に、牛肉、豚肉、鶏肉や生魚の価格が高騰している。

主な食材の価格推移 (kg単価・円 税抜き)

食材	H27	R3	R4	R5	値上率 (R3→R5)
生魚	1,064	1,250	1,856	2,217	77%
牛肉	1,100	1,268	1,178	1,568	24%
豚肉	888	912	934	1,006	10%
鶏肉	646	836	987	1,040	24%



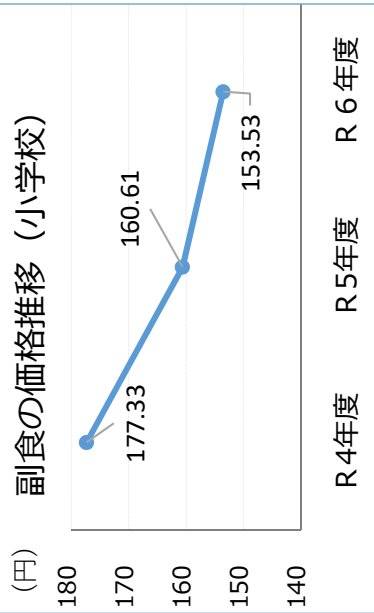
円安の動向



2. 副食に使うことができる額

主食(パン、ごはん)・牛乳・副食の内訳

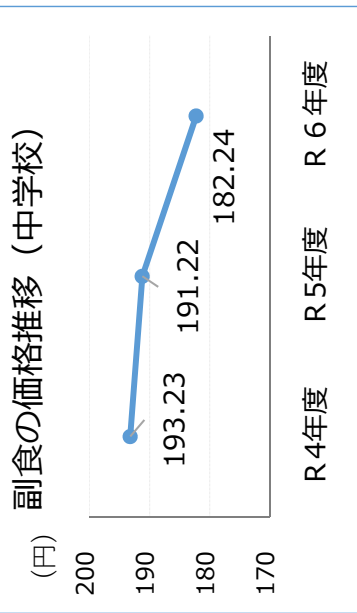
区分	税込み (円)				(%)
	R 4年度	R 5年度	R 6年度	前年度比	
主食	35.27	39.78	42.05	106	
牛乳	53.67	59.61	64.42	108	
副食	177.33	160.61	153.53	96	
合計(一食単価)	266.28	260	260		
給食回数	195	195	195		



※ R 6年度は、主食、牛乳の価格上昇より、副食に使える費用が前年度よりさらに少なくなった。

中学校

区分	税込み (円)				(%)
	R 4年度	R 5年度	R 6年度	前年度比	
主食	63.57	65.17	69.34	106	
牛乳	53.67	59.61	64.42	108	
副食	193.23	191.22	182.24	95	
合計(一食単価)	310.48	316	316		
給食回数	195	195	195		



※副食の費用は一食単価から、価格が決まっている主食・牛乳の費用を差し引いたもので、副食に使うことができる平均額を示したものである。

※令和4年度の一食単価には、学校給食支援事業による補助金 (小学校：1食35円、中学校：1食51円) を含む。

3. 献立の工夫

- 価格が高い物資の使用量を減らし、低価格な物資へ替える

米粉パン、変わりパン→ふつうパン

牛肉→鶏もも肉→鶏むね肉

ロースハム→プレスハム

小松菜→もやし

はちみつ&マーガリン→ジャム→提供なし



- だし、ブイヨンの量を減量

だし用いりこ 3 g → 2 g、出し用昆布 0.5 g → 0.3 g

チキンブイヨン 8 g → 5 g → 0

- 外国産の食材を一部使用

冷凍コーン（国産）→ レトルトコーン（外国産）

とんかつ（国産）→ とんかつ（外国産）

- 価格が高い献立の回数を減らし、安くなる献立の回数を増やす

シーフードスパゲティ（えび、いか入り）→ 和風スパゲティ

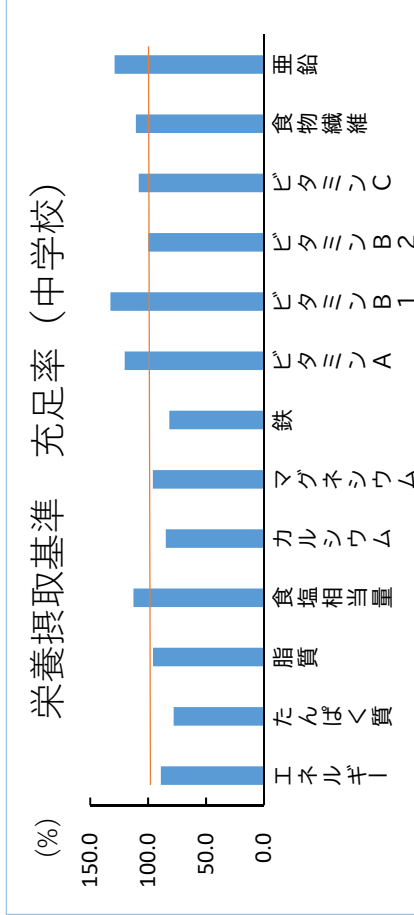
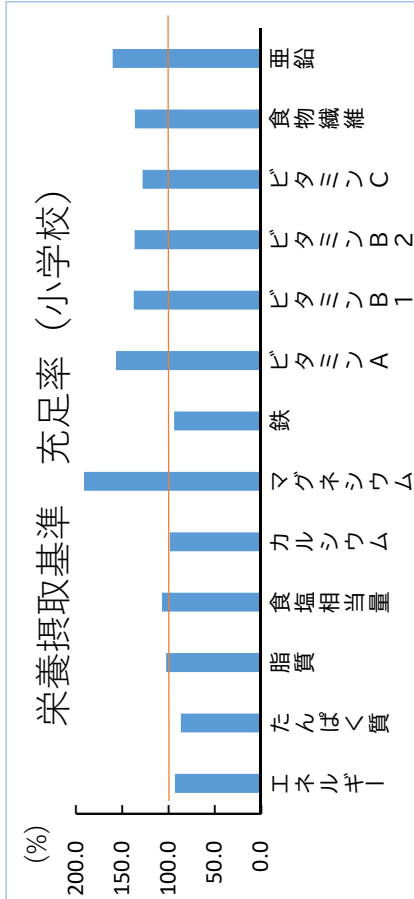
鶏肉のから揚げ → 鶏肉が入った野菜の煮物

- ふりかけ、デザートの回数を減らす

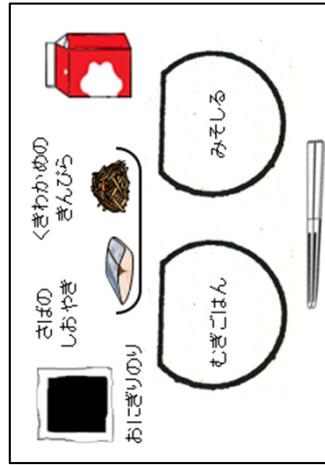
4. 栄養の状況

成長期に必要な栄養

① 成長期の子どもたちは、体をつくる大事な時期である。子どもたちの健康増進、体位の向上をめざし、多様な食品を組み合わせて、栄養バランスのとれた献立提供を行う必要がある。



② 味覚の発達を促すため、様々な種類の食材を使用している。



献立名	材料
麦ごはん	米 麦
さばの塩焼き	さば 塩
きんぴら	大豆 茎わかめ こんにゃく ごぼう 唐辛子粉
みそしる	豆腐 玉ねぎ にんじん えのきたけ 昆布
おにぎりのり	のり

IV. 課題

- 1 依然として食材価格の高騰が続いており、子どもたちの成長に相応しい栄養素を充足する給食を今後も提供し続けることが難しくなることが見込まれる。
- 2 子どもたちの心身ともに健やかな成長のためには、多様な食材を使った魅力ある給食を通して、食への関心を高めるような献立内容の充実を図っていくことが必要である。

株式会社 LERIRO（ルリーロ）との連携協定の締結について

1 概要

久留米市では、「久留米市スポーツ推進計画」に基づいたスポーツ政策に取り組む中、更なるスポーツの推進を図るため、筑後地域をホームエリアとして活動する男子ラグビーチーム「LeRIRO 福岡」を運営する株式会社 LERIRO と連携協定を締結しました。

2 目的

久留米市と株式会社 LERIRO が相互に協力し友好関係を保持することで、アスリートの発掘・育成やスポーツを通じた市民交流、地域活性化を図る。

3 相手方

株式会社 LERIRO（ルリーロ）

4 連携事項

- (1) アスリート、特にジュニアアスリートの発掘・育成に関すること
- (2) ルリーロが主催する試合及びイベント等への市民の参加、招待等に関すること
- (3) 市民に対するラグビー教室及びスポーツ推進に寄与する事業に関すること
- (4) 市民に対する健康づくり及び青少年の健全育成、福祉の増進に関すること
- (5) 地域の活性化、市民サービスの向上に関すること
- (6) 相互の情報発信に関すること

5 具体的な取組の例

- ・ラグビー教室等の実施によるジュニアアスリートの発掘・育成
- ・選手との交流による文化・スポーツの推進
- ・地域貢献活動等を通じた地域交流・活性化

6 協定締結日

令和 6 年 6 月 26 日（水）

7 協定期間

協定締結日から令和 7 年 3 月 31 日まで

ただし、本協定期間終了の 6 ヶ月前までに終了の申出がない場合は、1 年間更新し、その後も同様とする。

8 参考（連携協定の締結状況）

平成 30 年 大塚製薬（株）

令和 4 年 アビスパ福岡（株）[サッカー]

令和 5 年 （一社）Nanairo lab（ナナイロプリズム福岡）[7 人制女子ラグビー]

令和 6 年度久留米市トップアスリート強化認定選手等の認定について

久留米市では、国際大会等で活躍が期待される久留米市ゆかりのジュニアアスリートをトップアスリート強化認定選手等として認定し、競技に専念できる環境整備等を図るための支援事業を行っています。この度、令和 6 年度の認定者が決定しましたのでお知らせします。

1 認定対象者（詳細は別紙のとおり）

（1）トップアスリート

申請年度に中学 2 年生から満 19 歳となるジュニアアスリートで、認定日の前年度の実績。

認定区分	対象者
A	なし
B	3 名
C	8 名

（2）ネクストトップアスリート

申請年度に小学 5 年生から中学 1 年生となるジュニアアスリートで、認定日の前年度の実績。

認定区分	対象者
ネクスト	なし

※ いずれの場合も、市内に住所を有する者または市内の学校に通学する者などの要件があります。

2 認定者への支援

- ・指導員への謝金やスポーツ用品購入などへの補助
- ・久留米市ホームページ等を活用した積極的な P R
- ・久留米市や市スポーツ協会が主催・共催するスポーツ教室等への優先的な案内
- ・久留米市が管理する体育施設の利用料の一部免除

3 認定式の開催

- （1）日時 令和 6 年 7 月 11 日（木） 16 時 00 分
（2）場所 久留米アリーナ 大研修室

【参考】

トップアスリート強化認定選手等の認定基準

認定区分		認定基準
トップアスリート強化認定選手	Aランク	(1) オリンピック・パラリンピック競技大会、アジア競技大会、種目別世界選手権大会における日本代表選手 (2) 公益財団法人日本オリンピック委員会（以下、JOCという。）加盟団体主催の日本選手権大会、公益財団法人日本パラスポーツ協会が承認しているジャパンパラ競技大会等の全国規模の大会で3位以内入賞者。ただし、個人種目に限る。
	Bランク	(3) JOC（加盟団体を含む）又は日本パラリンピック委員会（以下、JPCという。）（加盟団体を含む）から指定された14歳以上を対象とする各世代別の強化指定選手 (4) JOC加盟団体又はJPC加盟団体主催の各世代別の世界選手権大会、アジア競技大会で3位以内入賞者。ただし、個人種目に限る。
	Cランク	(5) JOC（加盟団体を含む）又はJPC（加盟団体を含む）から指定された14歳以上を対象とする各世代別の日本代表選手 (6) 全国中学校体育大会、全国高等学校総合体育大会、全国高等学校選抜大会、JOC加盟団体又はJPC加盟団体主催の各世代別の全国大会で3位以上入賞者。ただし、個人種目に限る。
トップアスリート育成認定選手（ネクストトップアスリート）		(7) JOC（加盟団体を含む）又はJPC（加盟団体を含む）から指定された13歳以下の強化指定選手 (8) JOC（加盟団体を含む）又はJPC（加盟団体を含む）から指定された13歳以下の日本代表選手 (9) JOC加盟団体又はJPC加盟団体主催の各世代別の全国大会で3位以上入賞者。ただし、個人種目に限る。

令和6年度トップアスリート強化認定選手等 認定予定者一覧

【トップアスリート強化認定選手（トップアスリート）】

	種目	氏名	所属	主な成績（認定理由は下線）	ランク	R5 認定
1	柔道	竹下 智哉	福岡大学附属 大濠高等学校 2年生	・(公財)全日本柔道連盟男子D強化(15歳以上18歳未満) 90kg超級 【強化指定選手】2024.4.8～	B (3)	○
2	柔道	古賀 龍之介	南筑高等学校 1年	・(公財)全日本柔道連盟男子D強化(15歳以上18歳未満) 55kg級 【強化指定選手】2023.9.11～ ・令和5年度全国中学校体育大会 第54回全国中学校柔道大会 男子55kg級 優勝	B (3)	
3	スピードスケート	森 瑛一朗	沖学園高等学校 1年	・(公財)日本スケート連盟令和6年度ショートトラック強化選手 U16強化選手 ・2023/2024全日本ノービスカップショートトラックスピードスケート競技会第1戦 ノービスA男子総合3位 ・2023/2024全日本ノービスカップショートトラックスピードスケート競技会第2戦 ノービスA男子総合優勝	B (3)	○
4	自転車	鶴 葵衣	祐誠高等学校 2年	・令和5年度 全国高等学校選抜自転車競技大会 女子500mタイムトライアル 優勝	C (6)	
5	カヌー	深川 善至	三瀬高等学校 2年生	・(公財)日本カヌー連盟2024年度カヌースプリントジュニア日本代表 オリンピックホープス日本代表選手男子カヤックU16	C (5)	○
6	陸上	井 千夏	筑紫女学園 高等学校 1年	・第106回日本陸上競技選手権大会・室内競技 2023日本室内陸上競技大阪大会 U16の部女子60mH 3位 ・令和5年度全国中学校体育大会 第50回全日本中学校陸上競技選手権大会 女子100H 3位 ・JOCジュニアオリンピックカップ 第17回U18/第54回U16陸上競技大会 U16女子100mH 準優勝	C (6)	○
7	水泳	池田 莉央	久留米信愛 高等学校 1年	・第46回（2023年度）全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会 女子15-16歳100mバタフライ 準優勝	C (6)	
8	バドミントン	大石 夢陽	福島県立 ふたば未来学園 高等学校 1年	・(公財)日本バドミントン協会2024年ジュニアナショナルチームU19日本代表	C (5)	○
9	アーチェリー	山口 愛未	久留米商業 高等学校 1年	・第18回全日本小学生中学生アーチェリー選手権大会 CP小中学生女子（30m） 準優勝	C (6)	
10	アーチェリー	吉田 悠悟	諏訪中学校 3年	・第18回全日本小学生中学生アーチェリー選手権大会 CP小中学生男子（30m） 3位	C (6)	
11	アーチェリー	鐘ヶ江 道雪	青陵中学校 2年	・第18回全日本小学生中学生アーチェリー選手権大会 CP小中学生男子（30m） 準優勝	C (6)	○

【トップアスリート育成認定選手（ネクストトップアスリート）】

	種目	氏名	所属	認定理由	ランク	R5 認定
1		(なし)				

